

目次

- 1 戦国最強の名将が示した必勝の要諦——武田信玄 2
- 2 天才戦術家の憂鬱——上杉謙信 4
- 3 勢いを創った大局観——織田信長 6
- 4 天下人に必要な「仁慈」の心——豊臣秀吉 8
- 5 素知らぬ体で天下をとる——徳川家康 10
- 6 トップの潔い出处進退——吉川経家 12
- 7 豪胆さが魅力の猛将——柴田勝家 14
- 8 第三の選択肢を見出した智将——細川藤孝 16
- 9 秀吉が頼り、家康が恐れた天下の名将——蒲生氏郷 18
- 10 戦場で磨いた嗅覚が築いた加賀百万石——前田利家 20
- 11 大将たる者の心構え——黒田官兵衛 22
- 12 生き残るための情報収集力と決断力——伊達政宗 24
- 13 無謀な敵中突破に秘した真意——島津義弘 26
- 14 「論功」と「行賞」の違いを重視した——真田信之 28
- 15 関ヶ原敗戦から返り咲いた名将——立花宗茂 30